

リアルタイム口座について

1. 現在の利用申込者数

約 1400 件 (22 年 3 月末現在)

2. 取扱い金額の上限について

リアルタイム口座では、金融機関により取扱い金額の上限あり

1 申告当たりの納税額が 1 億円以上 の場合は各金融機関に問合せ

3. 利用可能口座について

普通預金口座・当座預金口座が原則利用可能 (関税等専用口座の利用不可)

当座預金において口座利用者と金融機関の契約により制限がある場合あり

上記詳細は各金融機関に問合わせ

4. 対応金融機関

三井住友銀行	みずほ銀行	京都銀行	愛知銀行	名古屋銀行	足利銀行
三菱東京 UFJ 銀行	百五銀行	福岡銀行	広島銀行	熊本ファミリー銀行	千葉銀行
常陽銀行	八十二銀行	十六銀行	静岡銀行	琉球銀行	

22.3.31 現在 計 17 銀行

5. リアルタイム口座利用不可時間

- ・ 1 月 1 日 20 : 15 ~ 1 月 2 日 05 : 40
- ・ 6 月、9 月の第 3 日曜日の早朝帯 (00 : 00 ~ 05 : 40)
- ・ 金融機関毎の提供時間帯制限・止むを得ず臨時休止する場合等あり

6. Air-NACCS 利用での注意事項

- ① 輸出入者コード (税関発給コード・ジャストプロコード) でリアルタイム口座として登録済みの場合、海上/航空の両方で利用できます。
- ② NACCS 利用者コードでリアルタイム口座登録済みの場合も、①と同様、海上/航空 両方に利用できますが、海上と航空で利用者コードが異なる場合は「口座複数可能者登録調査票」提出を頂くまでは、登録に利用したコード側のみの利用となります。

7. 本件問い合わせ先 輸出入・港湾関連情報処理センター

業務部業務総括課 044-520-6263

東海事務所 0120-794523 西日本事務所 0120-794525 九州事務所 0120-794527

ヘルプデスク 0120-794550